

各位

群栄化学工業株式会社

平成 27 年度コージェネ大賞 産業用部門「特別賞」受賞のお知らせ

－製造過程への低温排熱活用により年間総合効率向上を 追求した SMART ESCO 事業－

群栄化学工業株式会社は株式会社日立製作所との「製造過程への低温排熱活用により年間総合効率向上を追求した SMART ESCO 事業」において、一般財団法人コージェネレーション・エネルギー高度利用センター「コージェネ財団」の平成 27 年度コージェネ大賞 産業用部門「特別賞」を受賞しました。

「コージェネ財団」では、新規・先導性、新規技術、省エネルギー性等において優れたコージェネレーション設備を表彰することにより、コージェネレーション設備の社会的認知を図るとともに、より優れたコージェネレーション設備の普及促進につなげることを目的に表彰制度（名称：コージェネ大賞）を実施しています。民生用部門、産業用部門、技術開発部門からそれぞれ理事長賞、優秀賞、特別賞が選定されることになっています。

今回弊社と株式会社日立製作所が「特別賞」を受賞したのは ESCO 事業で導入したコージェネレーション設備の優れた省エネルギー性が評価されたことによるものです。

弊社設備では、ガスエンジンで発電する一方、発生する排熱は蒸気・温水として取り出し、蒸気は既設ボイラの代替として、温水は食品工場の製品生産ラインで利用します。その結果、年間を通じて無駄なく排熱を有効利用できるエネルギーシステムの構築が出来ました。

弊社は、今回の受賞を励みとして、更なる省エネルギー化に取り組むと共に環境にやさしい製品の開発を行い、地球環境問題へのソリューションを提供してまいります。



コージェネレーション設備：熱源より電力と熱を生産し供給するシステムの総称です。

添付資料：平成 27 年度コージェネ大賞産業用部門「特別賞」の受賞内容の概要
および ESCO 事業で納入したコージェネレーション設備の写真

【産業用部門】【特別賞】

**「製造過程への低温排熱活用により年間総合効率向上を追求した
SMART ESCO 事業」**

□群栄化学工業株式会社
□株式会社日立製作所

受賞概要

電力・蒸気それぞれのデータの分析から、自家発比率40%が最も効率良く運転できることを見出して、リスク分散をも考慮して930kW×2台のガスエンジンを選定した。ガスエンジン排熱は蒸気・温水として取り出し、蒸気は既設ボイラの代替として、温水については食品工場の製品生産ラインへダイレクトで供給するプレヒーティングを導入した。その結果、年間を通じて排熱が無駄なく有効活用できるようエネルギーシステムを構築、年間総合効率70%超を達成した。

【システム概要】

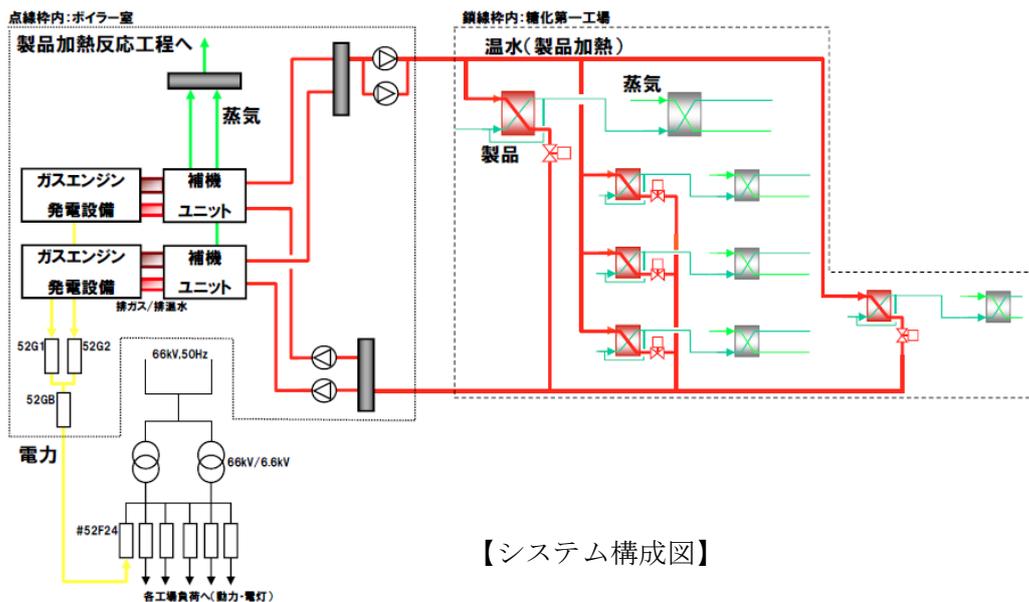
原動機の種類・出力・台数	ガスエンジン 930kW×2 台
排熱利用用途	製造プロセス
燃料	都市ガス
電力ピークカット率	36.5%
一次エネルギー削減率	26.1%



【工場外観】



【コージェネ概観】



【システム構成図】